

## 令和5年度 我が校の学ぶ力向上策

### 【市町 目標】

新しい価値と可能性を追究する教育を実践し、多様性を尊重し自立できる子どもを育てる

### 【学校 目標】

○「やさしくかしくたくましく」

◇豊かな心を持ち、多様性を認め、命やものを大切にする生徒。 ◇確かな学力と学ぶ意欲、生きる力を身につけた生徒。 ◇健康でたくましい生徒。

### 【現状と課題】

○視点1 校内研究部を中心に、授業での「めあて・振り返り」の実施をしているが、全職員としての取り組みについて探求が必要である。

○視点2 基本的な課題が十分理解できていないため、物事を深く考える力や先を見通した力が身につけにくい。自分の思いや考えを伝えたり、説明することを苦手とする生徒が少なくない。

○視点3 先輩教員の授業指導や学級経営さらには生徒指導に関する力量が高まるよう、若手教員が増えている中で組織力を高め全職員の資質高めていく必要がある。

### 取組事項および評価指標

※評価：【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目：9月 2回目：2月】

#### 【視点1】学びを実感できる授業づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○「対話的・協働的な学び」を進めていくために、「めあて・振り返り」、「基本の課題、ジャンプの課題」について研修を行い全職員で実践する。	・校内研修会などで「めあて・振り返り」、生徒が興味を持つ課題について学んだことを実践した。 ・各学年公開授業、授業参観旬間に積極的に参加し、学んだことを授業に取り入れた。 ・「学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善ができた」 【学校評価アンケート評価80%】		

#### 【視点2】学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○生徒が「わかる」「できる」と実感できる魅力ある授業づくり	・視覚化、指示や説明をわかりやすくする工夫などのユニバーサルデザインを意識して取り入れた。 ・ICTを活用し、授業をより多面的に理解できる工夫をした。教材、教具や学習形態の工夫ができた。 ・授業では先生達がいろんな工夫(教材やグループ学習等)をしてくれている。【学校振り返りシート評価75%】		

#### 【視点3】子どものために一丸となって取り組む学校づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①教員の授業力の向上を図るOJT組織の推進。ミドルリーダーを核として若手教員の力量を高めるとともに、ベテラン教員の豊富な経験を生かしながら全ての教員の指導力・授業力の向上を図る。	・校内研修、OJT研修、ミニ授業参観で学んだり、日々の先輩教員との指導助言や相談を通して、授業や学級経営、生徒指導の改善が図ることができた。 ・学級の雰囲気はよく、集団としての活動や取り組みは積極的である。【学校振り返りシート85%】		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。

- ・各学期に行う授業研修会で各教員が取り組みの振り返りを行う。
- ・年度当初に、職員会議で本校の”学ぶ力向上策”の取り組み説明を行う。
- ・8月の教科部会での振り返りをもとに、学ぶ力向上委員会で評価を行い、改善策をまとめる。また、職員全員で共有し後期の取り組みを充実したもにしていく。

### 今年度の取組の成果と課題

--